

あわじ荘だより

第72号

令和4年3月発行

節分豆まき



2月3日(木)に節分の豆まきを行いました。鬼が登場するとご利用者の皆様は笑顔でお出迎え。「鬼は外、福は内」と豆をまき邪気を払いました。皆様の今年一年の無病息災をお祈りいたします。

「年頭所感」
次長兼総務課長 生田 修一
ご利用者様に「あけましておめでとうございます」と話しかけると「何がめでたいねん」「歳神様が来てめでたいんですよ」「ほーあんだよう知っとんな、偉いな」。この歳になると、あまり褒められることがないので、気持ち沈んだときには、その方の所へ行って褒めて貰うようにしています。
「私たちは近代化や合理化を通して、人間として本来もっている基本的に必要なもののうえに、学歴とか経済力とかを、オプションのようにプラスアルファの価値として身につけてきたわけです。回復するということは、人間が人間であるために、そういう背負わされた余計なものをひとつずつ取り去って、本来の自分をとり戻していく作業なんです。」「何をしたらよいか、何をしたらあげなければならぬかではなく、何をしないほうがよいか、何をやるか、つまり足し算ではなく引き算が、べてるの家（北海道にある精神障害者をかかえた当事者の地域活動拠点）のキーワードです。それが降りていくということもあり、そうすることによって、人間が本来もっている力を発揮できるようになっていく、という考えなんです。最近読んだ本『降りていく生き方』（横川和夫著）にあった言葉です。
今年は何計なるものを脱ぎ「褒め（られ）る力」を伸ばしていきたいと考えています。誰か僕に褒め（られ）てください。

新型コロナワクチン3回目接種について

1月24日より、新型コロナワクチン3回目接種を開始しました。ほとんどのご利用者の接種が無事に終わっています。同時に職員についても接種を終えています。新変異株が広がり、第6波の渦中にありますが、引き続き職員一丸となって感染対策に努めていきます。



高齢者虐待防止研修

あわじ荘ではご利用者様の人権の擁護、虐待防止等の観点から、虐待の発生を防止するための委員会の開催や高齢者虐待防止研修を定期的に行っています。

研修では「ちょっと待って下さい」という一言でも、スピーチロックにつながる、ご利用者様に対して待つて欲しい「理由」をきちんと説明できているのだろうかなど、普段の自分の振る舞いを振り返り、日常のケアが虐待等につながっていないか、職員一人ひとりがご利用者様への接し方を改めて考えさせられる良い機会となっています。

今後ご利用者様一人ひとりを尊重し、その人らしい生き方ができるよう取り組んでいきます。



新人職員紹介

よろしくお願いします。



支援員兼機能訓練指導員
杉岡 利樹



宿日直代行員
富田 辰夫



宿日直代行員
松田 光生

あわじ荘
公式フェイスブックページ
開設しています。

あわじ荘では昨年9月よりフェイスブックページを開設しています。フェイスブックとはインターネット上で社会的なつながりを作っていくサービスで、投稿された写真や動画、文章などで気軽に動向を見ることができます。コロナ禍で面会や行事を制限しているなか、ご家族や地域の皆さまにあわじ荘やデイサービスの様子をいち早くお知らせできる手段となっています。スマートフォンやタブレット、パソコンから見ることができます。ぜひ一度アクセスしていただき、「いいね！」ボタンを押してください。



フェイスブック
QRコード



あわじ荘
ホームページ
QRコード

編集後記

新型コロナウイルス感染症が日本で確認されてから2年の月日が経過しました。そろそろコロナ関連のニュースには辟易しているところですが、まだまだ新型コロナウイルスが猛威をふるっている状況が続いています。

あわじ荘ではご利用者様と職員の新型コロナワクチン3回目接種を無事に終えたところですが、引き続き気を引き締め、感染対策に努めていきます。ご協力の程よろしくお願いいたします。（編集担当:M）

発行/ 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団あわじ荘
〒656-1727 兵庫県淡路市野島貴船229-1
TEL 0799-82-1950 FAX 0799-82-1754
E-mail info_awaji@hwc.or.jp
ホームページ https://www.hwc.or.jp/awaji/

※写真の掲載については、ご本人の同意を得ております。

おんせんと うまいもんで おもてなし
浜坂温泉保養荘
1泊2食(税込) ¥6,800~
※65歳以上(平日)
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
TEL(0796)82-3645
http://www.hamasaka-ni.com/

「敬老祝賀会」

祝賀
おめでとう
おめでとう
おめでとう
元気な
長生き
おめでとう

令和3年9月9日(木)に敬老祝賀会を開催いたしました。以前はご家族をお招きし、祝賀会を開催していましたが昨年度に引き続き今年もコロナウイルス感染拡大防止のためご利用者と施設職員でお祝いをさせていただきました。

節目を迎えられたご利用者様に、施設長から表彰状と記念品をお渡しさせていただき、その後行われたアトラクションでは「琴成会 北淡支部 さくらカーネーション」の皆様、大正琴の演奏をオンラインで披露いただきました。ご利用者の皆様には、懐かしの音楽を聴きながら歌を歌ったり手拍子をしたりするなど、楽しい時間を過ごしていただきました。



利用者様の活動写真



「秋祭り」



コロナ禍でも季節を感じていただきたいという想いから、令和3年10月14日(木)に秋祭りを開催いたしました。会場一帯に手作りのちょうちんを飾り、射的コーナー、わたあめ屋さん、ヨーヨー釣りなどお祭り定番のコーナーが立ち並びました。

真剣になりすぎて身を乗り出してヨーヨー釣りをされるご利用者様に職員もヒヤヒヤしながらですが、祭りの雰囲気を楽しんでいただき職員一同嬉しい気持ちになりました。

今後も感染対策を行いながら季節の変化を感じることでできる行事やレクリエーションを行っていきたくと考えています。



「非常食提供訓練」

この淡路島北部沖を震源として発生した「阪神・淡路大震災」から27年目を迎えた1月17日(月)。あわじ荘では、非常・災害時に向けた「食の備えの大切さ」をみんなで考える機会として、「非常食提供訓練」を実施しました。

厨房設備の崩壊を想定し、仮調理場を設営するところから訓練を開始。この日の献立は、「中華丼」と「味噌汁」で、ご利用者様には、一部非常食を使った昼食を召し上がっていただきました。

